

第44回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会の開催可否について
(その2)

平素より、スポーツ少年団の活動に対しまして、ご支援ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、2月11日(金)～13日(日)に開催予定の標記大会まで、残り1か月となりました。今大会は2年連続中止となっており、子どもたちの交流の場・成果発表の場を確保するため、実行委員会と協議しながら開催に向けて準備を進めているところです。

しかしながら、ここ一週間で国内における新型コロナウイルス感染者が急増しており、開催地である岩国市におきましては、1月9日(日)から1月31日(月)までまん延防止等重点措置が適用されました。競技会場である玖珂総合公園人工芝グラウンドは、その間、使用できない状況となっています。大会実施にあたっては、開催地のまん延防止等重点措置が解除になっていることが前提にあります。

つきましては、開催地及び国内の感染状況や情勢などを総合的に鑑みて、大会開催の可否を、2月1日を目安に判断したいと思います。各チームにおかれましても、地域の感染状況やチーム情勢により、大会参加の取止めも考えられると思います(参加料は返還します)。ホテルのキャンセル料を含め参加チームの負担のかからない期日直前まで、大会開催の可能性を探りたいと考えた結果、以上のように決定いたしました。

(但し、JR・バス等、実行委員会が関わっていないキャンセル料は各チーム対応となります。)

参加する選手・指導者・競技役員・観戦者など全ての方の安全を守るために感染対策をどのように講じるのか、一方、運営側の人員をいかに確保するのか、状況を見極めながら今後も検討してまいります。

参加チームの皆様、競技役員の皆様、その他関係者の皆様には現状の厳しい情勢を考慮頂き、ご理解頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。

令和4年1月14日

JHAスポーツ少年団部会